

小金井から東京を変える!

東京都議会議員(小金井市)

西岡 真一郎

2010(平成22)年 10月号

No.23

都議会民主党レポート

発行 都議会民主党政調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

平成22年都議会第3回定例会報告特集号!**築地市場の強引な移転にNO、
「強引な決着」を阻止!**

平成22年第3回都議会定例会が、10月7日に終了しました。石原知事の任期も残すところ半年余となった今定例会には、「土地信託の変更」などが提案されましたが、特に意欲的な議案はありませんでした。一方、築地市場の再整備では、都議会民主党の提案による具体案が示されたことなどで、議論が大きく進みました。私たち

都議会民主党は、引き続き、都民や関係者の意見を十分に聴きながら、都議会第一会派の責任と自覚をもって、都政運営に全力で取り組んでいく所存です。

**意向調査なくして移転なし、
築地再整備の議論を継続!**

築地市場の特別委員会は、豊洲移転問題も含めた議論の場として、昨年9月に設置されました。今年3月には市場会計予算に対して「議会として現在地再整備の可能性について検討し、一定期間内に検討結果をまとめる」などとする付帯決議が付されました。今定例会では、自民党などが、今定例会での議論が検討結果だと主張。特別委員会の終了を求めてきました。都議会民主党は、再整備案のブラッシュアップが必要な上、市場関係者に意向調査を実施せずに結論を出すことはあり得ないと主張。さらに、豊洲の土壌汚染対策の検証など、まだまだ調査・検討すべき課題があると述べ、特別委員会の継続を求めました。都議会民主党は、一定期間内には検討結果をまとめていく考えです。

西岡真一郎、築地市場小委員会委員長として大奮闘!

都議会最大の焦点となっている築地市場問題に関し、豊洲移転案と比較検討しうる現在地再整備を検討するための小委員会が特別委員会に設置されました。7月16日には、西岡真一郎が委員長に就任し、断続的、集中的に審議や検討が行われてきました。小委員会が9回、打ち合わせ会は20回近くも開催され、9月26日は、日曜日開催となり、15名の参考人招致も行われ、大勢の関係者の方々が傍聴にいられました。都議会自らが現在地再整備を検討し、議員同志の議論も行われ、議会改革、議会の政策立案機能の強化等の観点からも、注目された委員会でありました。

**西岡真一郎、経済・港湾委員長に就任!**

10月7日に開催された都議会常任委員会である経済・港湾委員会において、西岡真一郎は委員長を務めることとなりました。西岡委員長は、就任の挨拶として、「都政の中でも都民生活に直結する重要な委員会。都民の期待に応えるべく、熟議を通じつつ、各会派各委員の協力をいただきながら、委員会運営に全力で努め、委員会の使命を果たしていきたい。」との決意が述べられました。経

済・港湾委員会は、産業労働局、中央卸売市場、港湾局、労働委員会に関する事項を所管する、東京の経済を担当する重要な委員会です。常任委員会は、本会議の議決に先立ち、専門的かつ詳細に審査する委員会であり、都議会には9つの常任委員会が設置されています。委員会の傍聴も可能ですので、お気軽にご連絡下さい。

築地市場で4つの具体案、民主提案で論戦をリード！

議会民主党は、8月3日に再整備のコンセプトなどを提案。これに基づき、都議会の小委員会で、具体的な4つの案が示されました。東京都は「築地での再整備は3,400億円もかかる。無理だ。できない」と言っていました。築地での再整備は、やればできることが証明されたのです。参考人である市場業者の発言でも「A2案は、物流面や買い回りなど、市場機能から見ても、豊洲案より優れている」と好評です。使

用料やスケジュールでの指摘もありますが、都議会民主党は、使用料は、試算の方法によってほぼ同等になること、スケジュールも、オリンピック招致計画を参考にすれば短縮は可能であると主張しています。都議会民主党は、関係者の意向を調査するなど、引き続き、築地での再整備の可能性について調査・検討していく決意です。

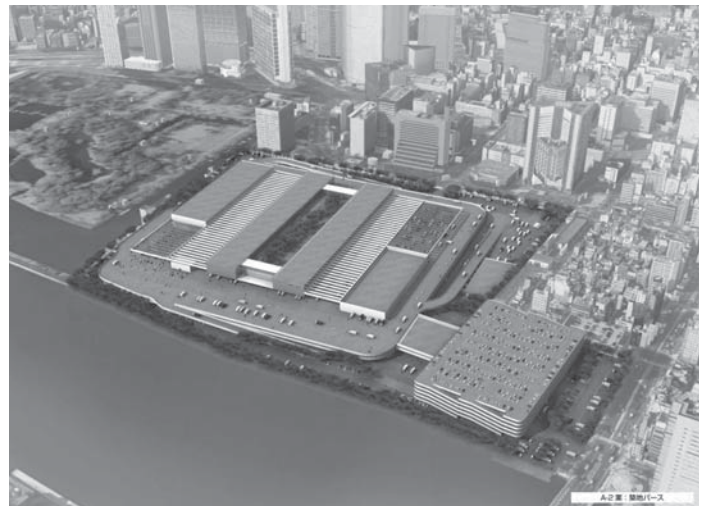
各案の比較表

	現在地再整備							【参考】 豊洲移転案
	A案		A-2案	B案		C案		
	築地地区	晴海地区	築地地区	築地地区	晴海地区	築地地区	晴海地区	
整備イメージ	青果 水産	青果 水産	青果 水産	青果 水産	青果 転配	青果 水産	青果 転配 大口	青果 水産
基本的な考え方	・晴海地区へ全機能を一時移転し、築地市場を再整備後再移転		・左記に加え、築地地区に整備する本体施設については、緩やかなスロープ、一方通路等を設け、敷地全体を活用したものとす。	・晴海地区へ一部機能を一時移転し、ローリングによる築地市場再整備後、再移転、晴海地区には積替品に係る機能（転配センター）を整備		・晴海地区へ一部機能を一時移転し、ローリングによる築地市場再整備後、再移転、晴海地区には積替品（転配センター）と相対大口向けに係る機能を整備		・新市場を豊洲に整備し移転
整備期間	11年9か月		11年9か月	16年5か月		16年5か月		約4年
整備金額	約1,780億円		約1,710億円	約1,430億円		約1,430億円		約990億円
用地取得費	不要		不要	不要	約230億円	不要	約350億円	2,370億円

東京都中央卸売市場築地市場の移転・再整備に関する特別委員会小委員会調査報告書(平成22年10月3日)より抜粋



▲現在の築地市場



▲民主党A-2案の現在地再整備パース

豊洲の土壌汚染で新事実発覚、オープンな形での検証を！

豊洲新市場予定地の土壌汚染問題では、都民の不安が解消される気配が全くありません。東京都が行っていた実証実験では、3月の中間報告で、4万3千倍のベンゼンについて「無害化できることが実証された」としていましたが、実は、その初期値が2.7倍であったことが、7月になってようやく明らかにされました。また、豊洲の盛土から汚染物質が検出された問題では、東京都は、搬

入土の汚染調査をすると定めた自らの内規に違反していたことも、マスコミに指摘されて、はじめて事実を認めるという体たらくです。都議会民主党の質問に、東京都は「都民に説明し、理解を得ることが十分でなかった点は反省すべきだと受け取っている」と答弁。都議会民主党は、引き続き、不利な情報でも公開するようなオープンな形での検証を求めています。

帰島から5年、三宅島への支援強化を!

帰島から5年を経た現在も三宅島住民の皆様が火山ガス放出や長期避難の後遺症ともいえる様々な障害と対峙しながら、着実に復興を進めています。三宅村長は「三宅島住民が自然災害から生き残るための戦略として選択したのは観光を中心とした農業・漁業・林業・商工業そして感謝業をリンクさせた島の地域振興」と村のホームページで述べられています。こうした状況を踏まえ、4回目を迎えるバイクイベントへの評価、また、今後の中長期的な展望の中での三宅島への支援態勢の強化を求めました。また、西岡真一郎は、三宅村が小金井市の大切な友好都市でもあることから、継続的に三宅村の復興に全力で取り組んでいます。11月6日には、都議会民主党幹事長の代理として、三宅島を視察する予定でもあります。

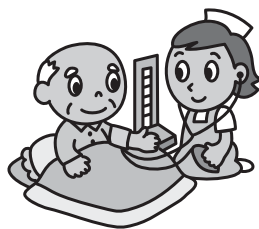
陸・海・空一体で交通ネットワーク構築を!

この10月に羽田の新滑走路が供用開始となります。成田空港とあわせて首都圏空港一体として国際空港機能の24時間化、ハブ空港化が目指されています。これによって、海外旅行経路の選択肢が拡大するなど、飛行機利用者の利便性の向上や物流の効率化が図られることは間違いなく、外国人旅行者の増大も期待されます。東京の国際競争力を強化し、首都圏経済を活性化させるという観点では、羽田の国際化とともに、国際コンテナ戦略港湾として選定された京浜三港の国際物流機能を強化することも極めて重要です。

私たちは、これらに加えて、幹線道路網をさらに充実させることにより、陸・海・空一体による広域的な交通・物流ネットワークを構築していくべきと主張。都もその必要性を認めています。

高齢者の在宅生活支える訪問医療体制充実を求める!

入院、療養後の在宅生活でまず必要なのは、適切な介護・医療サービスの利用です。特に長期間医療的ケアを必要とする方が少なくありません。しかし、訪問診療、訪問看護も、まだまだ普及しておらず、在宅での生活を支援する体制が整っているとはいえません。よって、都議会民主党は、在宅医療の体制整備を推進すべきと主張しました。都は、地域の医療資源を有効活用する体制整備が重要であり、今後、これまでの成果を検証し、医療と介護の連携の仕組みづくり等を検討するなど、在宅医療の体制整備を推進すると答えました。



特別支援教育に具体的計画を示せ!



都教育委員会は、特別支援教育第3次実施計画案において、知的障害特別支援学校の再編整備等の計画期間を、在籍者数の大幅な予測に合わせ、当初の3年から6年に延長することとしました。一方、現時点では、その計画の具体的内容が示されておらず、保護者からは不安の声が聞かれます。そこで、教育庁に来月11月に示される実施計画にて、具体的内容を示すよう求めました。

教育長は、都立高等学校跡地の活用や他の障害教育部門の学校の併置化などを通じて再編整備を行い、具体的な再編整備内容、スケジュールなどは今後明確化していくと答えました。

路上駐車禁止規制で一部規制緩和を実現!

荷さばき車両等に配慮した路上駐車規制の見直しに関し、都議会民主党は昨年の第4回定例会以降、継続的に取り上げてきました。その結果、規制緩和の必要性が高い約四十区間で地域住民や物流事業者等との意見調整が行われ、10区間で合意が整い、10月中に実施されることになりました。これらの場所では、特定の時間帯に限り貨物自動車を駐車禁止の対象から除外されることとなります。また、残りの30区間では引き続き意見調整が行われ、合意次第、順次実施される予定です。都議会民主党は、宅配事業者や介護・福祉事業者、医療廃棄物の収集運搬事業者などからは、路上駐車規制対策経費の負担が大きくなっているという声もあるため、今後のさらなる路上駐車規制の見直しを求めました。

市町村の総合的財源補完制度の充実を!

市町村総合交付金は市町村の財政運営にとって欠くことのできない重要な財源となっています。しかし、市町村においては、厳しい財政状況の中、社会資本の整備や維持管理空調設備等の教育施設の整備など、依然として行政水準の維持向上のための財源確保に苦慮している状態が続いています。

都議会民主党は、今後も、より一層の総合的財源補完制

度の充実が必要であると考えており、今後も引き続きその充実を強く求めていくと共に各市町村への配分にあたっては、市町村との協議を綿密に行い、個別の事情が的確に反映できるものとする、また更に、安心感を持って中期的に予見可能性のある財政運営ができるような弾力的な仕組みや事務の簡素化を強く求めました。

市民と都政、市政と都政を結ぶ取り組みを継続中!

西岡真一郎は、小金井市選出の都議会議員として、小金井市に存在している都政に関わる様々な事案の都民要望や小金井市が抱える課題・問題点の改善等に全力で努めます。小金井市が抱えるごみ問題等の市政の重要課題はもちろんのこと、中央線高架化事業と関連まちづくり、玉川上水沿道の小金井桜の保全や野川の水量確保、都立公園の施設改善や都道に関する事業、産業政策や中小企業対策、伝統文化の保全や芸術の振興、福祉・保険・医療関連、スポーツ関連施策等々、とても幅広い分野で都政と小金井市

政を結び、都政から小金井市の活性化に寄与すべく、全力で取り組んできました。また常時、幅広いテーマで都民相談も行っています。今後とも、都政と結ぶ取り組みを精一杯に行って参りますので、お気軽にご連絡下さい。



西岡真一郎の 都議会活動報告

2010年
7・8・9月



8月5日(木)都議会財政委員会にて北海道や夕張市の財政状況を視察

7月15日(木)花粉症対策推進議連役員として理化学研究所を視察



8月4日(水)都議会民主党築地対策PTにて札幌市場の現地再整備を視察

都民相談等、お気軽にご連絡下さい!

西岡真一郎の
役割・担当
(2010年10月現在)

常任・特別委員会・審議会 経済・港湾委員会委員長、築地市場の移転・再整備に関する特別委員会委員、東京都薬事委員議会委員

会派 新銀行東京プロジェクトチーム委員等、多数のPT委員として積極的に活動中。

議員連盟等 都議会東京多摩国体推進議連幹事、都議会花粉症対策推進議連幹事、都議会芸術文化振興議連幹事、北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を図る都議会議員連盟委員、防災都市づくり推進計画・促進都議会議連委員、東京都男女共同参画社会推進議連委員、FC東京をサポートする都議会議員の会委員、都議会日韓議連委員

その他 北多摩南部地域保健医療協議会特別委員

西岡真一郎
プロフィール

●1969年武蔵野市生まれ・40歳／小金井市立南小・第二中学校、都立清瀬高校、獨協大学経済学部卒業／自民党本部事務局・新党さきがけ本部事務局を経て、最年少の小金井市議会議員2期8年、議会運営委員会委員長等を歴任。2005年7月の東京都議会議員選挙にて初当選、現在2期目。

●地域活動:(社)東京都トライアスロン連合会長、リトル・シニア小金井野球協会会長、小金井市トライアスロン連合会長、子ども達を薬害から守る実行委員会委員、小金井新能理事、小金井阿波踊り振興協議会理事、小金井音頭保存会発起人、名勝小金井桜の会副会長等を務める。

西岡真一郎ホームページ
ブログ毎日更新中!
都議会西岡 で検索下さい!



●東京都議会連絡先
〒163-8001
新宿区西新宿2-8-1 議事堂5F 都議会民主党
電話 03-5320-7230/FAX 03-5388-1784

●小金井事務所連絡先
〒184-0004 小金井市本町1-6-2 アリスビル1F
電話 042-386-5771/FAX 042-386-5773
mail: DZG01370@nifty.com

ご意見欄 都政や小金井市の事等、ぜひお気軽にご意見をお寄せ下さい。送信先 ▶ FAX:042-386-5773、又はmail:DZG01370@nifty.com

お名前	ご住所	お電話
-----	-----	-----